

越後杉ブランド認証材の品質管理の徹底について

越後杉ブランド認証制度は、それぞれの認証工場が、工務店等需要者の多様化する要求に応える良質な製品を製造し、全責任をもって出荷することにより長い間成り立ってきました。

しかし、このたびの県の調査において、以下のとおり認証工場の一部に不適切な事案があったことは、越後杉ブランド認証制度にとって極めて重大な事態であり、力を合わせて事態の改善と信頼の回復に努める必要があります。

I 事案の概要、原因等

県の調査において、一部の認証工場で、県の定めた認証規程の検査基準による適否検査が適切に行われていないことが確認されました。

これは、県の定めた品質・性能基準を上回る品質の良い製品であっても、県が定めた基準により検査確認されたものだけが認証材となり得るという認識が十分徹底されず、根幹である「県規程の理解不足」が不適切管理の最大の要因と考えられます。

また背景として、制度創設以来長い間、制度内容に大きな変更がない中、社会・経済環境等が大きく変化してきていることも考えられます。

II 改善に向けた取組の方向、項目

平成28年度以降、定期検査の完全実施等に取り組んでまいりましたが、このたびの事案発生を完全に防止できなかつた反省をしっかりと踏まえ、従来のやり方にこだわらない強い変革の意志をもって対策に取り組んでまいります。

※県から県木連への要請（別紙）

- 1 不適切な管理を行っていた認証工場の出荷状況を、県とともに確認（トレース）
- 2 相談窓口の設置
- 3 (1) 県とともに、不適切な管理を行っていた認証工場に対する改善指導
(2) 調査結果を踏まえた全認証工場に対する検査・指導の強化
(3) 改善計画の作成・実施状況の公表
- 4 調査未実施の6認証工場に対する検査・確認

○取り組みの要点

全認証工場が「一定の品質基準を満たす製品を製造」し「県の基準による検査をして出荷」することを徹底するため、今回の事案発生要因を踏まえ〈充実強化〉〈わかりやすさ〉〈総合的〉を視点に、県からの要請に対応して以下の改善策を実施します。

○改善策項目

1 県規程等の遵守を徹底

県規程等の遵守を認証工場全体に周知徹底する

- ① 注意喚起の文書等により全工場に周知徹底
- ② 認証工場会議等を通じて周知徹底

2 検査確認体制の強化

現行検査の検討結果を踏まえ、内容を充実強化した新たな手法を導入する

- ① 新たな手法の確立
- ② 新たな手法による検査の実施
- ③ 牽制機能の強化

3 総合的対策

各種対策を組み合わせる総合的に実施し、品質管理業務の一層の効果的改善を図る

- ① 品質管理技術員の役割強化
- ② 運営要領の改正
- ③ 研修・講習会の開催